

おめでとうございます 感動おもてなし大賞を受賞

福井県の嶺北地域を訪れた観光客をもてなした個人や団体を表彰する「感動おもてなし大賞」を、平泉寺の観光案内施設「との蔵」のスタッフ、和田鶴美さんが受賞しました。この賞は、昨年来県した観光客から寄せられたおもてなしの体験談148件から選考されたもので、東京から平泉寺を訪れ、帰りのバスを待っている女性を、和田さん自らえちぜん鉄道勝山駅まで車で送り届けたことが評価されました。「自分の立場で考えて、自分ができることをやっただけだが、お客さんが大変喜ばれたことがうれしい」と笑顔で語られました。



緑の中を駆ける 恐竜クロカンマラソン ■6月12日 かつやま恐竜の森



薪割りや窯入れに挑戦 炭焼き体験

■6月22日 荒土町細野口



荒土町ふるさとづくり推進協議会が行う炭焼き体験事業。荒土小学校児童が、炭の原料となる原木を割ったり、窯に入れる作業に挑戦しました。

税金の大切さを学ぶ教室を開催

■6月13日 村岡小学校



村岡小学校で租税教室が開催され、奥越法人会青年部会が講師となり、生活のなかでどのように税金が使われているのかを伝えました。

めがせ恐竜博士 恐竜LABO結成式

■6月25日 県立恐竜博物館



市内の小学5、6年生29人が参加する「かつやまこども恐竜LABO」の結成式が行われました。来年2月まで古生物学、地質学などを学びます。

災害情報の発信を強化 協定を締結

■6月15日 勝山市役所



福井放送株式会社と勝山市は、防災や減災に関するパートナーシップ協定を締結しました。協定の締結により、災害情報の発信力の強化を図ります。

令和4年度 献穀粟播種式

■6月11日 平泉寺町平泉寺



宮中で行われる新嘗祭に供えられる「献穀粟」の播種式が勝山市では9年ぶりに行われ、林博史さんが奉耕者としてモチアワの種をまきました。

チラシづくりのコツを学んで

■6月10日 北郷小学校



北郷小学校5年生が、希少な植物バイカモの保全を呼びかけるチラシを作成するにあたり、朝日印刷株式会社からアドバイスを受けました。

第18回勝山恐竜クロカンマラソンが4年ぶりに開催され、ウォーキングの部も含めた37部門に市内外から1,324人が出場しました。新緑のなか、選手の皆さんは、アップダウンのあるコースを楽しんでいました。

会場では、「かつやまマラソン大使」で今回のゲストランナー 君原健二さんのサイン会が行われ、選手の皆さんとの交流を深めていました。

